

こっこめ通信 05 2002

ハ丈島ではアカコッコの事を親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

「鳥たちは大忙し」号

ガクアジサイも咲き始め、なんだか梅雨が近づいてきているのを感じます。しかし、近づいてきたのはそれだけではありません！ワールドカップも目前になりました。みんなで日本代表を応援しましょう！「ニッポン ガンバレ！」 ちなみにハ丈でもサッカーは盛んです。

話は変わり今月は、鳥の大移動、そして島で見られる天然記念物に指定されている4種の鳥のお話です。

鳥の大移動

私たちが転勤や転校で移動（引っ越し）するのとは違い、鳥たちは繁殖地を求めて移動します。もちろんハ丈島でも去る鳥、来る鳥、途中で休む鳥、ずっといる鳥などいろいろな鳥がこの時期に見られます。



チュウサギ（成鳥まだ冬羽）
2002年4月22日 植物公園予定地

旅の途中にハ丈島で一休みして、また旅立っていく鳥の代表が、写真の「サギの仲間」です。島に着いた頃はふらふらと疲れ切っていますが、次第に元気を取り戻しています。このサギの仲間たちは5月中には旅立ってしまうようです。

冬鳥の「ウソ」や「マヒワ」、「大型のカモメ類」などは、ハ丈島で越冬して最近までいた鳥です。春になって北に旅立っていきました、次に会えるのは10月の終わり頃ですね。「ワシ・タカの仲間」もまだ見られますが、そろそろ旅になってしまうでしょう。

夏鳥たちも姿を現しています。繁殖のためハ丈島にやってきた「アマツバメ」は一生懸命に餌を食べる姿が4月中旬頃から見られるようになりました。また、天然記念物に指定されている「イイジマムシクイ」は4月初めから、「アオバズク」は4月中旬からさえずりが聞こえてくるようになりました。この後、5月中旬にはホトギスが渡ってきて、うるさいほどのさえずりが聞こえてくるでしょう。



アマサギ（成鳥夏羽）
2002年4月22日 植物公園予定地



チュウサギ（成鳥夏羽）
2002年4月10日 ホタル水路

アカコッコとは日本の固有のツグミ科の鳥で国の天然記念物に指定されています。
ハ丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

八丈島で見られる天然記念物の鳥たち

「天然記念物」と言うのはいったいどのようなものなのでしょうか？言葉は聞いたことがある人は多いかと思いますが。広辞苑には「学術上価値の高い動物・植物・地質鉱物（それらの存する地域を含む）で、その保護保存を主務官庁から指定されたもの。1919年に史蹟名勝天然記念物保存法が公布され、1950年に文化財保護法が制定された。」と書かれています。

天然記念物に指定される動物に関する指定基準は次通りです。

- (1) 日本特有の動物で著名なもの及びその生息地
- (2) 特有の産ではないが、日本著名の動物としてその保存を必要とするもの及びその生息地
- (3) 自然環境における特有の動物又は動物群集
- (4) 日本に特有な畜養動物
- (5) 家畜以外の動物で海外よりわが国に移殖され、現時野生の状態にある著名なものおよびその生息地。
- (6) 特に貴重な動物の標本

（また、天然記念物のうち、世界的にまた国家的に価値が特に高いもの特別天然記念物としています。）

八丈島で見られる鳥のうち、下の4種類が国の天然記念物に指定されています。

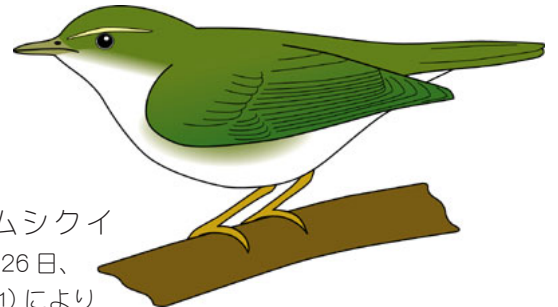


アカコッコ

1975年2月13日、
指定基準の(1)により
国の天然記念物に指定される。

ツグミ科の鳥で八丈島では一年を通して見ることができます。町の鳥やこの通信のマスコットにもなる通り、みんなに親しまれて、島では「コッコメ」と呼ばれています。

環境庁編レッドデータブック（危急種）に選定

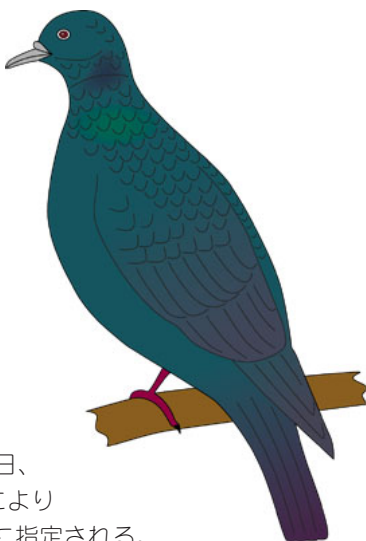


イイジマムシクイ

1975年6月26日、
指定基準の(1)により
国の天然記念物に指定される。

ウグイス科の鳥で八丈島には春に渡ってきて、繁殖をします。秋になると南に帰るようですが場所はまだ不明のようです。センダイムシクイに似ていますが頭中央線のないことやさえずり方などで区別できます。イイジマムシクイは「チュイ チュイ チュイ」や「シィリ シィリ シィリ」とさえずります。

環境庁編レッドデータブック（稀少種）に選定



カラスバト

1971年5月19日、
指定基準の(2)により
国の天然記念物に指定される。

ハト科の鳥で八丈島では一年を通して見ることができます。キジバトよりも大きく全身が真っ黒で一部緑色の光沢があります。「ウッー ウッー」と牛が鳴くような声で鳴くのが特徴です。島では「クロバト」と昔から呼ばれています。

環境庁編レッドデータブック（危急種）に選定



カンムリウミスズメ

1975年6月26日、
指定基準の(1)により
国の天然記念物に指定される。

ウミスズメ科の鳥で八丈島では八丈小島にある小池根で繁殖をしています。海上で生活しているため、ほとんど目にすることはできないかもしれません。また、大きさも全長が24cmほどしかないので海では見つけにくいです。成鳥夏羽には頭頂に黒い冠羽があるのが特徴です。

環境庁編レッドデータブック（危急種）に選定

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは毎月第二日曜日に八丈植物公園季節調査会を開催しています。この行事は、植物公園内の生き物で季節を感じようという趣旨です。毎回、見られる植物がどのように変化していくのか、またどんな鳥や昆虫が見られるか観察しています。前回、4月14日は特別に大潟浦海岸まで行き、海浜植物や鳥の観察会を行いました。下の表が調査記録です。

八丈植物公園季節調査			(平成14年第4回)		
平成14年4月14日(日) 13時30分～15時 大潟浦海岸					
参加者・北中、伊藤、菊池、奥山、山入端、伊勢崎、V.C.菊池					
NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態
草 本			木 本		
1	カタバミ	花	1	トベラ	花
2	スズメノエンドウ	花	2	カジイチゴ	花
3	オオジシバリ	花	3	マルバアキグミ	花
4	カラスノエンドウ	花と実	4	マルバシャリンバイ	花
5	ウスベニニガナ	花と種			
6	シロバナマンテマ	花			
7	コケリンドウ	花			
8	イヨカズラ	蕾			
9	ハマボッス	咲き始め			
10	イワタイゲキ	若い実			
11	ハマトメクサ	花			
12	ツルナ	花			
13	イソギク	狂い咲き？			
14	オニタビラコ	花			
15	スズメノカタビラ	花			
16	ムニンキケマン	実			
17	カラクサガラシ	花			
18	ネコノシタ	花			
19	ハチジョウイボタ	蕾			
20	ギシギシ	花			
21	オランダミミナグサ	花		鳥	
22	コメツブツメクサ	花	1	イソヒヨドリ	さえずり
23	オニノゲシ	花	2	ウミウ	沖合を飛ぶ
24	チガヤ	花	3	ウミネコ	上空に数羽
25	ノゲシ	花	4	ムナグロ	10羽程度の群
26	ムラサキカタバミ	花	5	メダイチドリ	ムナグロと一緒に
			6	キジバト	さえずり
			7	ウグイス	さえずり
				今回は植物30種、鳥7種を観察しました。	
				次回調査は5月12日(日)です。	
※ビジターセンターでは八丈植物公園の季節変化の公開調査を月1回程度行なっています。					
興味のある人は窓口でお問い合わせください。					
植物の名前をこれから覚えたいと思っている人など大歓迎。					

八丈島では、内地とは少し様変わりした種や独自に進化した種など聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ムニンキケマン」にスポットを当ててみたいと思います。



ムニンキケマン *Corydalis heterocarpa* var. *brachystyla*

海岸近くの道路や山地に生える多年草。茎は太く、葉は緑色ですが全体的に白っぽく、茎の先に黄色の花をたくさんつけます。他のキケマンに比べ一回り大きく、草丈は大きな物で50cmほどのものもあります。

小笠原で発見されたため「ムニン」が和名の頭につきました。八丈では道路脇などで普通に見かけます。

2002 5

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時間は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時間です。
左側が満潮時間、右側が干潮時間です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ガイドウォーク 草木染め体験 ←バードウォッチング入門	4 ガイドウォーク 海岸を歩こう 草木染め体験
			06:35 01:13 21:11 13:44	07:02 01:47 22:15 14:27	07:30 02:30 23:39 15:18	08:02 03:45 16:25
5 ガイドウォーク こん沢林道 ハイキング →バードウォッチング入門	立夏 6 ガイドウォーク ホタル水路 探鳥会	7	8	9	10	11 ガイドウォーク
01:07 06:40 09:19 17:52	02:01 08:18 12:32 19:16	02:35 08:50 14:09 20:18	03:02 09:17 15:06 21:05	03:27 09:43 15:51 21:43	03:50 10:09 16:31 22:17	04:13 10:36 17:08 22:49
● 12 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	13	14	15	16	17	18 ガイドウォーク
04:37 11:05 17:45 23:20	05:00 11:35 18:23 23:50	05:25 12:07 19:02	05:50 00:21 19:43 12:42	06:17 00:53 20:30 13:20	06:47 01:30 21:26 14:05	07:23 02:17 22:35 14:58
19 ガイドウォーク	☾ 20	小満 21	22	23	24	25 ガイドウォーク 八丈学講座 「海浜植物観察会」
08:16 03:32 23:52 16:05	09:58 05:33 17:25	00:58 07:13 12:17 18:47	01:47 08:10 13:57 19:57	02:25 08:53 15:09 20:54	02:59 09:33 16:09 21:44	03:32 10:12 17:02 22:28
○ 26 ガイドウォーク	27	28	29	30	31	
04:03 10:50 17:52 23:08	04:35 11:28 18:40 23:46	05:07 12:07 19:25	05:40 00:23 20:09 12:46	06:14 01:01 20:53 13:25	06:49 01:41 21:38 14:05	

イベントプログラム

草木染め体験教室

黄八丈と同じ染料のコブナグサを使ってハンカチを染めてみよう。
3日・4日 13:30～1時間半 小学4年生以上 ビジターセンター集合・解散
参加費：800円（参加費にはハンカチ代も含まれています。） 定員：10名

バードウォッチング入門

双眼鏡の使い方などバードウォッチングの入門です。アカコッコを見つけましょう。
3日・4日・5日・6日 13:30～1時間半 小学4年生以上 ビジターセンター集合・解散
参加費：無料 定員：15名

海岸を歩こう

海岸近くの植物や鳥の観察やビーチコーミングをしてみよう。
4日 9:30～2時間 小学生以上 現地集合・解散（当日朝決定）
参加費：800円 定員：15名

こん沢林道ハイキング

末吉地区にある、7.4kmのこん沢林道を歩いてみよう。持ち物（弁当、飲み物、雨具）。
5日 9:30～5時間 だれでも 町役場前集合・解散 雨天時は中止（当日朝決定）
参加費：1000円（参加費には交通費も含まれています。） 定員：20名

ホタル水路探鳥会

ホタル水路でいろいろな鳥を観察してみよう。この時期には夏鳥や留鳥などいろいろ観察できます。
6日 9:30～1時間半 小学4年生以上 ホタル水路集合・解散
参加費：100円 定員：15名

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じよう。
5/12（13:30～約1時間半）中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座 「海浜植物観察会」

八丈島をもっとよく知るための講座。今回は「海浜植物観察会」です。場所は当日決定
5/25（13:30～約1時間半）中学生以上 現地集合・解散 参加費：100円 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ 八丈・四季・人・自然

14:00～ 八丈・四季・人・自然

15:00～ 八丈・四季・人・自然

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2002.5.1 第12号

開館時間 9:00～16:30 年中無休（無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷 2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888